



経鼻胃内視鏡検査を受ける方へ

…必ずお読み下さい…

- 鼻の穴が狭い方や経鼻カメラ前の問診結果によっては、口からの胃カメラ検査に変更する場合があります。
- 鼻の麻酔と検査時に、鼻に違和感もしくは痛みを感じる事があります。
- 血液をさらさらにする薬を飲んでいる方で、主治医の指示で薬を止めることができない方もしくは主治医に未確認の方は、経鼻カメラはできません。(経口への変更は可能)

* お食事について

- 前日の夕食は午後9時までに済ませ、それ以降は何も食べないで下さい。
水・お茶・スポーツドリンクのみ午後11時までは飲んでも構いません。
(消化の良いものを食べ、固いものは避けましょう。)
- 検査当日の朝は食べ物、飲み物をとらないでください。
お水のみ朝6時まで200mlまで可能です。



* お薬について

- 血圧・不整脈・心臓・喘息・ステロイドの薬を服用されている方
➡ 朝6時に200ml程度の水で忘れずに服用して下さい
血圧が高すぎると検査を受けられません。
- 上記以外の薬(前日のインスリンや血液をサラサラにする薬など)を服用されている方
➡ 必ず主治医に確認し、その指示に従って下さい
(当日は朝食抜きのため糖尿病の薬は原則服用しないで下さい)
内視鏡検査中に「生検」(胃の粘膜の一部をとり、顕微鏡で良性か悪性かを調べる検査)をすることがあります。薬の種類により、服用の中止が必要なものと中止しなくてよいものがありますので、検査前に必ず主治医に確認して下さい。

※お薬をご自身で判断して休薬することは危険ですので、必ず主治医にご相談下さい

- ◎ 当日、薬の内容が分かるように薬の説明書かお薬手帳、それが無ければ薬の現物を持参して下さい



* 来院時について

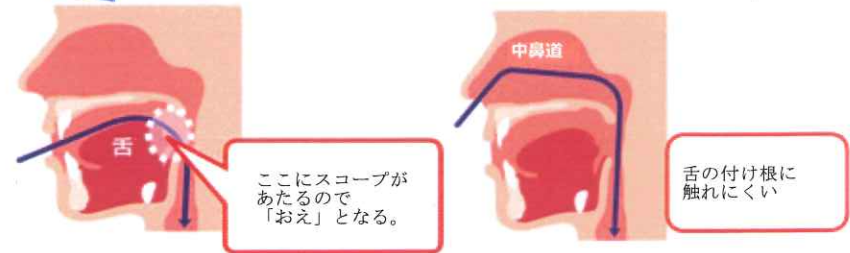
- なるべくゆったりした服装でおいで下さい



経鼻的胃内視鏡検査とは？

鼻から入れる胃カメラです。

検査の方法



ここにスコープがあたるので「おえ」となる。

舌の付け根に触れにくい

- ① 口からの胃カメラと同様に胃の中の泡をなくす薬を飲みます。
- ② 鼻の穴に鼻腔を広げる薬をスプレーします。
- ③ 麻酔薬のゼリーを鼻の穴に注入し、のども軽く麻酔をします。麻酔のついた柔らかいビニールの管を鼻に入れ、麻酔をします。
※ 注射ではなく、【塗る】麻酔です。
- ④ 口からのカメラと同様に、検査のベッドに体の左側を下にして横になります。

* ご注意！

- 検査後に鼻出血を起こす事がまれにありますが、ほとんどの鼻出血は、鼻の圧迫で簡単にとまる軽いものです。
- 結果によっては口からの普通の胃カメラによる再検査が必要な時があります。

* 検査終了後

- 1時間くらいは食べたり、飲んだりしないで下さい。
生検をされた方は、2時間は食べたり飲んだりしないで下さい。
また生検をされた方は、検査当日の飲酒は厳禁です。ご注意下さい。
- 検査の時、空気を入れて胃を膨らませるのでお腹が張った感じや鈍い痛みがあるかもしれませんが、検査終了後にガスが出て自然に治ります。
- 終了後、黒い便が出たり、強い腹痛が続く場合はご連絡下さい。

「生検」は胃の粘膜の一部を採り、顕微鏡で良性か悪性かを調べる検査です。通常は2次検査の胃内視鏡検査で行うものですが、当センターでは受診者の便宜を図る目的で、1次検査での胃内視鏡検査の際、病気が疑われた場合に「生検」を行うことがあります。

「生検」をされた方は、後日の結果説明は保険診療(有料)になります。内視鏡検査終了時に、結果説明のご案内用紙をお渡しします。指定された日に当院の診療所へおいでください。

問い合わせ先 TEL 03-3661-2257(健康管理課)
TEL 03-3661-3917(健康相談室)